

②来年度入試よりの千葉県立高校入試の変更点わかる (07.3.26)

① 中学校の評定平均格差の調整

中学校ごとの評定平均の高い学校と低い学校について、「学校の評価を尊重しつつ、中学校ごとの評定の平均値を県が定める標準値にそろえる」としている。

たとえば、県内評定の平均値が (3.5/5,) (ほぼ 9 科 3 年分で 95/135) とすると

※135 点満点は 1・2・3 学年に 9 科目の評定合計

太郎君 (A 中学) と次郎君 (B 中学) とともに 1・2・3 学年各オール 4

9 科目 $36 \times 3 = 108$ とすると

例：太郎君：A 中学校の評定平均が 3.7/5 (ほぼ 100/135) の場合

$100 - 95$ (県内平均) $= 5$ $108 - 5 = 103$

二郎君：B 中学校の評定平均が 3.3/5 (ほぼ 89/135) の場合

$89 - 95$ (県内平均) $= -6$ $108 - (-6) = 114$

ちなみに、千葉県の内申上昇は絶対評価導入以前に比べて (H15 年以降 9 科 45 点満点で平均 27 から 5 点上昇している。(東京・埼玉・神奈川は 3 点近く ~3 点半ば)

②学力検査で国語に放送による聞き取り検査を導入する (英語のヒヤリングの
ようなものか)